

事前評価チェックシート

計画の名称： やすらぎのある安全・安心な都市公園づくり事業（防災・安全 第三期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 1) 整備計画の目標が地域の課題解決へ向けた対応となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が県民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
III. 計画の実現可能性 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運	
III. 計画の実現可能性 1) 都市公園の安全・安心確保に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 2) 継続的な都市公園の安全・安心確保及び公園利用促進の展開が見込まれる。	○

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月31日

計画の名称	やすらぎのある安全・安心な都市公園づくり事業（防災・安全 第三期）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	秋田県, 秋田市, 能代市, 横手市, 由利本荘市, 潟上市, 大仙市, 大館市, 仙北市											
計画の目標	秋田県内の都市公園は、施設の老朽化が進んでおり、安全で安心な施設の提供が十分に出来ず、利用者に対するサービス低下が問題となってきた。 このような状況を改善するため、ライフサイクルコストの縮減効果を含んだ維持管理計画、改修計画を作成し、これを基に施設の改築、更新を適宜進めていくことにより、県民が満足して利用する公園を整備・管理していく。 さらに、公園内の環境美化にも考慮し、利用者へやすらぎと潤いのある、いこいの空間を創造する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,442	A	6,442	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2	R4	R6
1	公園施設の拡充・更新により、利用者へのサービス向上が図られることから、県内都市公園の県民利用率（県内都市公園総利用者数 / 県人口）を178%から180%に増加させる。 事業対象となっている県内都市公園の年間利用者数を測定し、県民利用率（県内都市公園総利用者数 / 県人口）を算出する。 利用者測定している公園に限る（県立の3公園、千秋公園、横手公園の計5公園）	178%	179%	180%
2	令和6年度までに、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、改築・更新した公園施設の割合を9%増加させる。 長寿命化対策が必要な公園施設のうち、R2～R6年度内に改築・更新した件数の率を算出する。 (5年間における健全化率) = (R2～R6年度内に改築・更新した公園施設数) / (長寿命化対策が必要な全公園施設数)	0%	6%	9%
3	令和6年度までに、公園施設のバリアフリー化を行い、バリアフリー化した公園施設の割合を26%増加させる。 バリアフリー化が必要な公園施設のうち、R2～R6年度内にバリアフリー化した件数の率を算出する。 (5年間におけるバリアフリー化率) = (R2～R6年度内にバリアフリー化した公園施設数) / (バリアフリー化が必要な全公園施設数)	5%	16%	26%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
・「秋田県国土強靱化地域計画」に基づき実施される要素事業：A12-001、A12-002														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	秋田県公園施設長寿命化 対策支援事業	小泉潟公園等3箇所における 運動施設、便益施設、修景施 設の改築・更新 等	秋田市、北秋田 市						1,000		策定済	
	A12-002	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	県立中央公園	屋根付きグラウンド、膜屋根 更新	秋田市						470	2.07	策定済	
	A12-003	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	千秋公園	園路整備、修景施設整備 等	秋田市						273		策定済	
	A12-004	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	秋田市安全・安心対策緊 急総合支援事業	川尻総社後街区公園等3箇所 の園路広場、便益施設のバリ アフリー化等	秋田市						180		策定済	
	A12-005	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	秋田市公園施設長寿命化 対策支援事業	太平山リゾート公園等4箇所 における運動施設、園路等の 改築・更新、御所野第一街区 公園等15箇所における遊戯施 設の改築・更新	秋田市						676		策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-006	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	秋田市公園施設長寿命化 計画策定事業	長寿命化計画策定	秋田市						15		策定済
	A12-007	公園	一般	能代市	直接	能代市	-	-	能代市公園施設長寿命化 計画策定事業	長寿命化計画策定	能代市						10		策定済
	A12-008	公園	一般	能代市	直接	能代市	-	-	能代市公園施設長寿命化 対策支援事業	能代公園等23箇所における園 路広場、休養施設、管理施設 、遊戯施設等の改築・更新	能代市						300		策定済
	A12-009	公園	一般	横手市	直接	横手市	-	-	横手公園	広場・園路整備、沼護岸整備 、修景施設整備 等	横手市						36		策定済
	A12-010	公園	一般	横手市	直接	横手市	-	-	横手市公園施設長寿命化 対策支援事業	浅舞公園等10箇所における休 養施設、便益施設、管理施設 、遊戯施設の改築・更新等	横手市						150		策定済
	A12-011	公園	一般	由利本荘 市	直接	由利本荘市	-	-	由利本荘市公園施設長寿 命化対策支援事業	本荘公園等16箇所における便 益施設、園路施設、遊戯施設 の改築・更新 等	由利本荘市						60		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-012	公園	一般	由利本荘市	直接	由利本荘市	-	-	由利本荘市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	由利本荘市						6		策定済
	A12-013	公園	一般	潟上市	直接	潟上市	-	-	潟上市公園施設長寿命化対策支援事業	鞍掛沼公園等4箇所における運動施設、休養施設、管理施設等の改築・更新等	潟上市						270		策定済
	A12-014	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	秋田県公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画更新	秋田市、北秋田市						80		-
	A12-015	公園	一般	大仙市	直接	大仙市	-	-	大仙市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	大仙市						5		-
	A12-016	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	大森山公園	園路、護岸、キャンプ場の整備等	秋田市						200		-
	A12-017	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	県立中央公園(5か年防公)	屋根付きグラウンド 膜屋根更新	秋田市						1,260	2.07	策定済

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	市区町村名/港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-018	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	千秋公園(5か年防公)	園路・広場整備等	秋田市						18		策定済
	A12-019	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	-	-	秋田市公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	太平山リゾート公園等8箇所における運動施設、園路等の改築・更新、御所野第三街区公園等13箇所における遊戯施設の改築・更新	秋田市						718		策定済
	A12-020	公園	一般	能代市	直接	能代市	-	-	能代市公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	能代公園等23箇所における園路広場、休養施設、管理施設、遊戯施設等の改築・更新	能代市						33		策定済
	A12-021	公園	一般	潟上市	直接	潟上市	-	-	潟上市公園施設長寿命化対策支援事業(5か年老朽)	鞍掛沼公園等4箇所における運動施設、休養施設、管理施設等の改築・更新等	潟上市						213		策定済
	A12-022	公園	一般	能代市	直接	能代市	-	-	能代市安全・安心対策緊急総合支援事業	能代公園等23箇所における園路広場、便益施設等のバリアフリー化	能代市						165		策定済

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-023	公園	一般	横手市	直接	横手市	-	-	横手市公園施設長寿命化 計画策定調査	長寿命化計画策定	横手市						24	-	
	A12-024	公園	一般	大館市	直接	大館市	-	-	大館市公園施設長寿命化 計画策定調査	長寿命化計画策定	大館市						10	-	
	A12-025	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	-	-	秋田県安全・安心対策緊急 総合支援事業	北欧の杜公園等3箇所におけ るワーケーション環境整備等 の感染症対策、県立小泉湯公 園における管理施設の耐震化 等	秋田市、北秋田 市						170		策定済
	A12-026	公園	一般	大仙市	直接	大仙市	-	-	大仙市公園施設長寿命化 対策支援事業	神岡中央公園等2箇所におけ る遊戯施設の更新	大仙市						92		策定済
	A12-027	公園	一般	仙北市	直接	仙北市	-	-	仙北市公園施設長寿命化 計画策定事業	長寿命化計画策定	仙北市						8	-	
												小計					6,442		

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											合計						6,442			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04		
配分額 (a)	1,156	121	164		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	1,156	121	164		
前年度からの繰越額 (d)	0	948	50		
支払済額 (e)	196	1,019	191		
翌年度繰越額 (f)	960	50	23		
うち未契約繰越額(g)	167	18	17		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	14.44	1.68	7.94		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算成立を踏まえ抜本的に事業計画を見直す必要があったため				

社会資本総合整備計画（都市公園） 参考図面

